

## 特許公開のお知らせ

整理番号 : 009P1002  
発明の名称 : 抗体測定方法及び小脳炎の診断マーカー  
発明機関名 : 独立行政法人 国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター  
出願日・番号 : 2009. 4. 14 特願2009-098435  
公開日・番号 : 2010. 11. 4 特開2010-249617  
発明者 : 高橋 幸利 (静岡てんかん・神経医療センター)  
発明の概要 :

迅速且つ的確な被験者の抗体測定方法を提供する。

被験者から生物サンプルを採取する採取工程と、前記生物サンプル中のGluR  $\delta$  2のうち、抗原性が高い部位を選択する選択工程と、前記抗原性が高い部位をペプチド合成により抗原として、抗体を測定する測定工程とを有することを特徴とする。抗原性が高い部位はN末側のアミノ酸又はC末側のアミノ酸である。生物サンプルは、血清又は髄液である。抗体の測定は、ELISA法による。

**診断マーカーによれば、迅速且つ的確に小脳炎の診断ができ、抗体測定方法によれば、迅速且つ的確に被験者の自己抗体を測定が可能となる。**

詳細情報を希望される方は、「出願明細書送付依頼」に必要事項をご記入の上、HSTTC宛にお送りください。